

# ARO 協議会 第12回学術集会

## 開催趣意書・協賛募集要項

共催セミナー  
展示  
幕間広告(動画)  
プログラム集掲載広告  
ホームページバナー広告  
寄付金

会期:2025年9月19日(金)～20日(土)

会場:千葉大学 亥鼻キャンパス

〒260-8677 千葉市中央区亥鼻 1-8-1

会長:花岡 英紀 (千葉大学医学部附属病院臨床試験部部長 教授)



## ご挨拶

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。この度、ARO協議会第12回学術集会を千葉大学支鼻キャンパスで開催することとなりました。会期は、2025年9月19日(金)・20日(土)の2日間となります。

一般社団法人ARO協議会は、橋渡し研究からスタートし、ライフサイエンス分野におけるイノベーション創出の活性化を求めて2013年に設立されました。「日本全国の医師・研究者は連携して、より深く人間を理解し、より高い精度で疾病を理解し克服する科学を推進せねばならない。」と本協議会の設立趣意に高らかに謳われています。その後、本協議会は、国民の健康と公衆衛生の向上へ貢献することを目的として全国のアカデミアのネットワーク構築を推進してきました。現在は橋渡し研究支援機関や臨床研究中核病院をはじめとする22の機関が法人学術会員となり、堅実な発展を続けております。

さて、ご承知のように、ヒポクラテスの時代から発展してきた医学、自然学は解剖学、生理学、発生学、倫理学とともに発展し、ルネサンスの時代を経て現代へと続いています。そして近年、サイエンスとしての新たな知見とテクノロジーの台頭により新しい医薬品、医療機器、再生医療等製品が誕生し、医療は日々めまぐるしく変化しています。つまり、創業をはじめとする革新的医療技術の研究開発は時代に合わせた変革が必要です。この変革には、医師・研究者はもとより多くのステークホルダーが登場しますが、アカデミア、企業、規制当局、市民(患者)という単純な構図では語り尽くせない人々が協働して革新的医療技術の創出に挑戦しています。そして新たに生まれるブレイクスルーが医療を変えていきます。このような挑戦は、決してどの時代においても容易ではなかったように、私たちは非常に複雑な社会構造の中で網目のように張り巡らされたネットワークの中でサイエンスとテクノロジーの追求をしているのです。最近の創業エコシステムは、現代社会の中でさらにこれが進化した形と言えるかと思います。

一方で、この複雑なネットワークを活用するのは人です。私たちは、いつでもどこでも世界の中で繋がることができます。その中で、私たち個人がいかに新しい仕組みを理解しているのかこれを大いに活用できるのかが、私たち自身に問われています。多くの人と協業し、成果を産むというのは決して単純なことではありません。学問が細分化し、サイロの中に留まっていたら発展できません。いくつものピースがそれぞれ自ら情報発信をすることで共通の根を張り、共通の言語を話し、共に歩むことが重要なのです。デジタルネイティブが生まれる現代においてその若い力の発想を柔軟に取り入れていくことも大切です。AI時代の到来をどう活用するかも現代の大きな課題です。

私たちは、常にこの複雑なネットワークを築いた現代社会の巨人の肩の上にいるのです。そして、私たちは自身の学問、サイエンス、テクノロジーを共通の基盤の上で発表し、共に歩むことが諸課題を解決するきっかけとなり、次へのブレイクスルーにつながるのだと思います。そこで本学術集会では、『ともに、創る～理想をかたちにするために～』をテーマとしました。“より深く人間を理解し、より高い精度で疾病を理解し克服する科学を推進する社会”を目指して、医師、研究者のみならず、研究開発に関わる全てのステークホルダーが、職種や立場の垣根を超えて“ともに”現在の課題を議論し、明日への一歩としていただきたいと思います。本学術集会が、“理想をかたちにするため”のヒントを得ていただけるような、そして共通の根を張り、共通の言語を話し、共に歩むことをすすめる会となれば幸いです。多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

本学術集会の運営は会員の参加費で行うべきところではありますが、会員数が限定的であることなどから全てを賄うのは難しい情勢です。つきましては、本会開催趣旨に深いご理解とご賛同をいただき、格別なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ではございますが、皆々様のご健康とご発展を祈念いたします。

謹白

2024年12月吉日

ARO 協議会 第12回学術集会

会長 花岡 英紀

(一般社団法人ARO協議会 副理事長、千葉大学教授 医学部附属病院臨床試験部長)



## 開催概要

1. 会議名称 ARO協議会 第12回学術集会
2. テーマ 「ともに、創る ～理想をかたちにするために～」
3. 会長 花岡 英紀（一般社団法人ARO協議会副理事長、千葉大学教授 医学部附属病院臨床試験部長）
4. 会期 2025年9月19日（金）、20日（日）
5. 開催方式 現地開催
6. 会場 千葉大学 亥鼻キャンパス（千葉市中央区亥鼻 1-8-1）
7. 参加予定人数 500名
8. 大会ホームページ <https://12aro.jp>
9. 主催事務局 千葉大学医学部附属病院臨床試験部 企画調整室  
事務局長 加賀山 祐樹  
〒260-8677 千葉市中央区亥鼻 1-8-1  
E-mail [crc-kikaku@ml.chiba-u.jp](mailto:crc-kikaku@ml.chiba-u.jp)
10. 運営事務局 ARO 協議会 第12回学術集会 運営事務局  
株式会社JTBコミュニケーションデザイン ミーティング&イベント第一事業局内  
東京都港区芝3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング12階  
E-mail [aro12@jtbcom.co.jp](mailto:aro12@jtbcom.co.jp)  
\* 問い合わせはE-mailにいただきますようお願いいたします。
11. 情報公開の同意 日本製薬工業協会および日本ジェネリック製薬協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」、日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、「共催企業様と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学術集会等の会合開催にかかる費用を公開することについて了承いたします。
12. 個人情報の利用目的 お名前、メールアドレス等の個人情報は、ARO協議会第12回学術集会協賛申込みに関して、請求書、領収証、運営に関する連絡以外の目的に利用しません。 また、第三者への開示はいたしません。

収支予算書(概算)

【収入の部】

(円/税込)

科目	単価	数量	単位	予算額
1.参加費				
1) 会員(前期登録)	10,000	300	名	3,000,000
2) 会員(後期登録)	12,000	100	名	1,200,000
3) 非会員(前期登録)	15,000	50	名	750,000
4) 非会員(後期登録)	17,000	50	名	850,000
2.展示出展費				
1) 企業展示	275,000	16	社	4,400,000
2) 企業展示(大学/医療機関など)	110,000	5	社	550,000
3.広告掲載費				
1) 幕間動画(15秒)	143,000	4	社	572,000
2) プログラム集(裏表紙)	132,000	1	社	132,000
2) プログラム集(裏表紙の裏、その他内面)	88,000	4	社	352,000
3) ホームページバナー(大)	110,000	4	社	440,000
4) ホームページバナー(小)	55,000	8	社	440,000
4.共催セミナー費				
1) ランチョンセミナー(第1会場)	1,650,000	2	社	3,300,000
2) ランチョンセミナー(第3会場)	1,100,000	2	社	2,200,000
3) ランチョンセミナー(第4,5,6会場)	770,000	3	社	2,310,000
4) スイーツセミナー	550,000	2	社	1,100,000
5.寄付金・助成金				300,000
6.準備金				1,000,000
合 計				22,896,000

## 【支出の部】

(円/税込)

科目	単価	数量	単位	予算額
1. 事前準備費				
1) 事務局費(運営企画)		1	式	1,800,000
2) 参加・演題登録関係費		1	式	1,500,000
3) 企業協賛関係費		1	式	1,000,000
4) 総務・広報関係費		1	式	1,000,000
5) 印刷制作関係費		1	式	2,500,000
6) 通信運搬費		1	式	500,000
2. 当日運営費				
1) 会場開催費		1	式	2,000,000
2) 機材・備品関連費		1	式	4,000,000
3) 招聘関係費		1	式	3,000,000
4) 運営人件費		1	式	4,000,000
5) 会議関係費		1	式	1,200,000
3. 事後処理費				
1) 事後処理業務費		1	式	396,000
合計				22,896,000

# 共催セミナー募集要項

## 1. 開催日時・会場名・共催費(予定)

### ■ ランチョンセミナー

申込番号	開催日時	会場	席数 (最大)	共催費 (税込)
LS-19-1	9月19日(金) 12:10~13:10	第1会場(みのはな記念講堂)	250	1,650,000円
LS-19-3		第3会場(医学部棟4階)	100	1,100,000円
LS-20-1	9月20日(土) 12:10~13:10	第1会場(みのはな記念講堂)	250	1,650,000円
LS-20-3		第3会場(医学部棟4階)	100	1,100,000円
LS-20-4		第4会場(医学部棟3階)	70	770,000円
LS-20-5		第5会場(医学部棟3階)	70	770,000円
LS-20-6		第6会場(医学部棟3階)	70	770,000円

※プログラム編成により、時間変更等をする場合がございます。

※参加者用弁当の費用等は共催費には含まれず、共催各社の負担とさせていただきます。

※新型コロナウイルス感染予防対策として、会場席数を調整させていただく場合がありますので、ご了承ください。

※複数社共催によるお申し込みも可能です。

### ■ スイーツセミナー

申込番号	開催日時	会場	席数 (予定)	共催費 (税込)
SS-19-3	9月19日(金) 午後(30分)	第3会場(医学部棟4階)	100	550,000円
SS-20-3	9月20日(土) 午後(30分)	第3会場(医学部棟4階)	100	550,000円

※プログラム編成により、時間変更等をする場合がございます。

※参加者用お菓子の費用等は共催費には含まれず、共催各社の負担とさせていただきます。

## 2. 開催形態

共催セミナー(以下セミナー)は、ARO協議会第12回学術集会と各社の「共催」といたします。

## 3. セミナー当日まで

- 1) 共催者(企業等の団体、以下同じ)はA4版チラシを学会60日前より配付可能といたします。チラシを作成される場合は、原稿データを事前に運営事務局までお送りください。
- 2) プログラム内容については各共催者のご希望をいただき、学術集会プログラムと調整、ご相談の上で決定させていただきます。内容は、調整をお願いすることもありますので、予めご了承ください。また、そのために必要な演者・座長と共催者間の打合せ等の経費は各社にてご負担ください。
- 3) 申込者が、運営事務局の許可なく開催枠の全部または一部を第三者に譲渡、貸与もしくは申込社同士において交換することはできません。
- 4) セミナーのプログラムは、2025年5月30日(金)までに運営事務局へ連絡してください。
- 5) 参加者用の飲食は運営事務局で統一したものとし、運営事務局より指定の業者に発注させていただきます。数量は運営事務局と相談いただき、決定いたします。

#### 4. セミナー当日

- 1) セミナー整理券の配布は当日の朝、予め指定した場所で事務局が行います。
- 2) 弁当、飲み物等の配布はセミナー開始の20分前または30分前(会場により異なります)からとなります。混乱を避けるため受け付けなどの記名は行ないませんが、アンケート用紙の配布・回収は可能とします。
- 3) 配布する資料は、メモ帳、ボールペンなどの筆記用具、学術資料などいたします。サービス品などは配付しないようお願いいたします。
- 4) 共催者がセミナーの録音、VTR撮影などの記録を行う場合は、その使用目的、方法を含めて、事前に司会、演者、運営事務局の了解を得てください。
- 5) 当日の会場運営は、原則共催者で行っていただきます(会場の照明調節は運営事務局が行います)。
- 6) セミナーで使用する備品等の管理は申込者が責任を負うものとし、盗難・紛失・損傷等について、主催者は補償を含めた一切の責任を負いかねますので、各社にて保険に加入するなどの措置をとってください。申込者の行為により事故が発生したときは、当該申込者の責任において解決するものとし、主催者はこれに対し一切責任を負いません。

#### 5. 費用について

##### 共催費用に含まれるもの

- ・会場費(控室含む)、付帯設備費(椅子、机、演台等)
- ・音響照明使用料
- ・発表用機材・備品使用料(スクリーン、プロジェクター、レーザーポインター、手元灯等)
- ・セミナー整理券
- ・会場前看板、座長・講師用の机下紙

##### 共催費用に含まれないもの

- ・参加者用の飲食費
- ・座長および演者にかかる諸経費(飲料費、昼食費、交通費、謝礼、宿泊費等)
- ・録画、録音、通訳機器等のオプション機材
- ・チラシ等の広報関係製作物
- ・運営に関わる人件費

#### 6. お申込方法および締切

「共催セミナー申込書」に必要事項を明記の上、下記運営事務局までご提出ください。

(ランチョンセミナーとスイーツセミナーの申込書は別となっています)

※開催日、会場を考慮いただき、希望する順に選択することも可能です。

一次締切 2025年3月31日(月)

※申込期限前に募集数に達した場合は申し込みを締め切らせていただきます。ご了承ください。

#### 7. 申し込みの取り消し

申込期限後の取り消しはできません。ただし、やむを得ない理由で取り消しを希望される場合は書面にて事情を説明し、主催者の承認を受けてください。

取り消された場合、共催費用の返金はいたしませんのでご了承ください。

#### 8. 変更・中止

主催者は、不測の事態ややむを得ない事情により、開催期間や時間、開催形態等を変更、または開催を中止する場合があります。自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、通信設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、これらにより生じた共催者の出費や損害は補償出来かねます。共催費の一部または全部を返金しない場合があります。



9. お支払いについて

「共催セミナー申込書」を確認後、請求書を送付いたしますので、請求書に記載の指定期日までに指定口座にお振込みください。

なお、振込手数料は申し込みされる共催者様にてご負担をお願いいたします。

※領収書は、銀行発行の振込み控えをもって代えさせていただきます。

別途、領収書が必要な場合は、ご連絡ください。

**【お問合せ先】**

株式会社JTBコミュニケーションデザイン ミーティング&イベント第一事業局内  
東京都港区芝3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング12階  
E-mail [aro12@jtbc.com](mailto:aro12@jtbc.com)

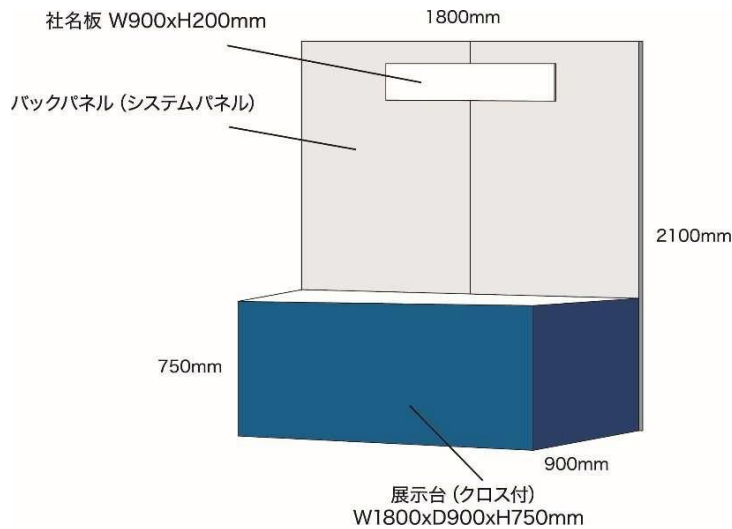
# 展示募集要項

## 1. 展示概要

展示日程 搬入日時	2025年9月18日(木)15:00~19:00(予定)
展示期間	2025年9月19日(金)~20日(土)9:00~16:00(予定)
搬出日時	2025年9月20日(土)16:00~18:00(予定)
展示料	ブース小間 企業:275,000円(税込)/1小間 大学・医療機関等:110,000円(税込)/1小間
小間サイズ	間口1,800mm×奥行900mm×高さ2,100mm(1小間)
基本備品	バックパネル、展示台(1,800mm×900mm 平机)、白布、社名板 バックパネルを照らす照明機器 椅子(一脚)

## 2. 小間仕様

	サイズ
1小間 (ブース小間)	間口1.8m×奥行0.9m×高さ2.1m



\*小間仕様は現状での想定であり、設営の都合上変更になる場合がございますので、ご承知おきください。

## 3. 募集小間数(予定)

企業:16ブース(第一会場:12小間 又は ポスター会場併設:4小間)  
※会場については事務局で決定させていただきます。  
大学・医療機関等:5ブース(ポスター会場併設)

## 4. 電気

使用する電子機器、照明などの消費電力を申し込み時にお知らせください。PC、PC用モニターなどの通常機器については出展費用の範囲内でご使用いただけます(電源用テーブルタップを用意しますが、コンセント使用は1社あたり2口でお願いします)。

特殊な機器、装置のデモ使用等をされる場合で、電気幹線工事が必要なものはご使用いただけません。

## 5. 小間割

展示申込を受付後、出品の種類、形状、ブース数等を考慮の上、主催者で小間を決定させていただきます。

## 6. 出展社へのご案内

出展社への説明会は行いませんので、あらかじめご了承ください。

会期1ヵ月程度前に小間割、搬入、装飾、管理などについて詳細をご連絡いたします。

## 7. その他

各出展物の管理は出展社が自ら行うものとし、展示期間中の出展物の盗難・紛失・災害等の損害に対して、補償等の責任は一切負いませんので、ご了承ください。

出展社/団体のロゴマーク看板を両会場前(建物の外)に建てますので、後日、印刷用 ロゴマーク(データファイル)の提出のお願いについてご案内いたします。

(1社/1団体あたりA3程度の大きさを想定)

## 8. お申込方法および締切

別紙「企業展示出展申込書」に必要事項を明記の上、下記運営事務局までご提出ください。

一次締切 2025年3月31日(月)

※申込期限前に募集小間数に達した場合は申し込みを締め切らせていただきます。ご了承ください。

## 9. 申し込み後の取り消しについて

申し込み後の出展取り消しは、原則として受けかねます。ただし、やむを得ない理由で取り消しを希望される場合は書面にて事情を説明し、主催者の承認を受けてください。

取り消された場合、開催費用の返金はいたしませんのでご了承ください。

## 10. 変更・中止

主催者は、不測の事態ややむを得ない事情により、開催期間や時間、開催形態等を変更、または開催を中止する場合があります。

自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、通信設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、これらにより生じた出展社の出費や損害は補償出来かねます。出展料の一部または全部を返金しない場合があり、また、それまでに要した主催者側の費用をいただく場合がございます。予めご了承ください。

## 11. お支払いについて

「展示申込書」を確認後、請求書を送付いたしますので、請求書に記載の指定期日までに指定口座にお振込みください。

なお、振込手数料は申し込み企業様にてご負担をお願いいたします。

※領収書は、銀行発行の振込み控えをもって代えさせていただきます。別途、領収書が必要な場合は、ご連絡ください。

### 【お問合せ先】

株式会社JTBコミュニケーションデザイン ミーティング&イベント第一事業局内

東京都港区芝3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング12階

E-mail aro12@jtbcom.co.jp

# 幕間広告(動画)募集要項

## 1. 募集概要

各会場における開始前、セッション間(休憩時間、昼休み含む)に動画を投影します。

- |             |  |
|-------------|--|
| (1) 広告媒体名   | 「ARO協議会 第12回学術集会 幕間広告」   |
| (2) 視聴対象    | 学術集会参加者  |
| (3) 投影場所    | 第1会場、第2会場、第3会場の3会場で同一内容を投影予定   |
| (4) 投影期間・時間 | 会期中の朝9時より各会場のプログラム終了まで   |
| (5) 投影内容    | 募集する広告動画のほか、次回学術集会案内、他学会案内などの静止画とあわせてループ再生します。                                       |
| (6) 募集数     | 4  |
| (7) 広告投影料   | 1コマ15秒 110,000円(税込)<br>※他の広告(プログラム集、または/およびHPバナー)と合わせて申し込みの場合は、合計金額から3万円の割引引きをいたします。 |
| (8) 動画形式    | 音声付き動画をMP4形式(アスペクト16:9)で作成してください。  |
| (9) 動画ファイル  | <u>2025年6月30日(月)</u> までに運営事務局にお送りください。   |

## 2. お申込方法および締切

「幕間広告申込書」に必要事項を明記の上、メールにて下記事務局までご提出ください。

2025年3月31日(月)

※申込期限前に募集数に達した場合は申し込みを締め切らせていただくこともあります。ご了承ください。

## 3. お支払いについて

「幕間広告申込書」確認後、請求書を送付いたしますので、指定期日までに 指定口座にお振込ください。

なお、振込手数料は申し込み企業様にてご負担をお願いいたします。

また、お申込後のキャンセルは、原則として受け付けません。併せてご了承ください。

※領収書は、銀行発行の振込み控えをもって代えさせていただきます。別途、領収書が必要な場合は、ご連絡ください。

### 【お問合せ先】

株式会社JTBコミュニケーションデザイン ミーティング&イベント第一事業局内  
東京都港区芝3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング12階  
E-mail aro12@jtbcom.co.jp

# 広告募集要項

## 1. 募集概要

### ① プログラム集

- (1) 媒体名 「ARO 協議会 第12回学術集会 プログラム集」
- (2) 大きさ A5 サイズ (カラー)
- (3) 配布形態 印刷冊子(予定:800部)
- (4) 配布対象 学術集会参加者(当日)および関係者(事前)
- (5) 広告掲載位置 裏表紙(冊子外側)、裏表紙の裏またはその対向(冊子内側)  
※冊子内側の広告の配置につきましては、事務局に一任願います。
- (6) 広告掲載料 裏表紙(外側):132,000円(税込)  
裏表紙内側または内部頁(内側):88,000円(税込)  
※幕間動画と合わせて申し込みの場合は、合計金額から3万円の割引をいたします。
- (7) 広告原稿 完全版下(デジタルデータ)を2025年6月30日(月)までに運営事務局にお送りください。

### ② 学術集会 ホームページ

- (1) 媒体名 「ARO 協議会 第12回学術集会 ホームページ」
- (2) バナーの大きさ 大、小 (2種類)
- (3) 募集数 大:4 小:8(予定)
- (4) 広告掲載場所 <https://12aro.jp> トップページ(大→小の順)
- (5) 広告セールス方式 貴社指定マークから貴社ホームページへリンクを設定
- (6) 広告掲載料金 大:110,000円(税込)  
小:55,000円(税込)  
※幕間広告と合わせて申し込みの場合は、合計金額から3万円の割引をいたします。
- (7) 広告原稿 デジタルデータを2025年6月30日(月)までに運営事務局にお送りください。  
※広告の配置につきましては、事務局に一任願います。

## 2. お申込方法および締切

「広告申込書」に必要な事項を明記の上、メールにて下記事務局までご提出ください。

申込締切 2025年3月31日(月)

※申込期限前に募集数(下記)に達した場合は申し込みを締め切らせていただきます。ご了承ください。

- ① プログラム集:裏表紙(冊子外面):1件  
② ホームページ:大サイズ:4件

## 3. 変更・中止

主催者は、不測の事態ややむを得ない事情により、開催期間や時間、開催形態等を変更、または開催を中止する場合があります。自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、通信設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、これらにより生じた申請者の出費や損害は補償出来かねます。広告費の一部または全部を返金しない場合があります。

#### 4. お支払いについて

「広告申込書」確認後、広告掲載枠が決定次第、請求書を送付いたしますので、指定期日までに 指定口座にお振込ください。なお、振込手数料は申し込み企業様にてご負担をお願いいたします。

また、お申込後のキャンセルは、原則として受け付けません。併せてご了承ください。

※領収書は、銀行発行の振込み控えをもって代えさせていただきます。別途、領収書が必要な場合は、ご連絡ください。

#### 【お問合せ先】

株式会社JTBコミュニケーションデザイン ミーティング&イベント第一事業局内  
東京都港区芝3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング12階  
E-mail [aro12@jtbc.com.co.jp](mailto:aro12@jtbc.com.co.jp)

## 寄付金募集要項

1. 寄付の名称 ARO 協議会 第12回学術集会
2. 寄付の目的 ARO 協議会 第12回学術集会の開催経費
3. 寄付目標額 300,000 円(一口、50,000円)
4. 申込期間 2025年9月18日(木)まで

5. 寄付金払込方法

「寄付申込書」に必要事項を明記の上、メールにて下記事務局までご提出ください。

誠にお手数ですが、申込書は必ずご送付ください。

なお、振込先は以下のとおりです。

銀行名：千葉銀行 中央支店(店番:001)

口座番号：普通 4566067

口座名義：ARO協議会 第12回学術集会 会長 花岡英紀

(エーアールオーキョウギカイ ダイジュウニカイガクジュツシュウカイ カイチョウ ハナオカ  
ヒデキ)

※本学会では寄付に対する免税措置は取っておりませんので、予めご了承ください。

【お問合せ先】

株式会社JTBコミュニケーションデザイン ミーティング&イベント第一事業局内

東京都港区芝3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング12階

E-mail aro12@jtbcom.co.jp